

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2018年10月26日から2028年10月24日まで	
運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主 要 投資対象	イーストスプリング 新興国スタープレイヤーズ	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	イーストスプリング 新興国スタープレイヤーズ	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年4月24日および10月24日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング
新興国スタープレイヤーズ

第7期（決算日 2022年4月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込	期 中	株 式 組入比率	純 資 産 総 額
		分配金	騰 落 率		
	円	円	%	%	百万円
3 期 (2020年 4 月 24 日)	10,257	0	△ 8.9	96.7	1,846
4 期 (2020年10月 26 日)	12,299	0	19.9	96.6	1,820
5 期 (2021年 4 月 26 日)	14,815	0	20.5	95.0	2,502
6 期 (2021年10月 25 日)	14,433	0	△ 2.6	94.0	2,503
7 期 (2022年 4 月 25 日)	12,943	0	△10.3	95.9	2,027

(注 1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注 2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

(注 3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率
(期 首) 2021年10月 25 日	円 14,433	% —	% 94.0
10月末	14,281	△ 1.1	94.7
11月末	13,978	△ 3.2	94.9
12月末	14,117	△ 2.2	95.5
2022年 1 月末	14,056	△ 2.6	95.2
2 月末	13,503	△ 6.4	96.7
3 月末	13,370	△ 7.4	95.9
(期 末) 2022年 4 月 25 日	12,943	△10.3	95.9

(注 1) 騰落率は期首比です。

(注 2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

運用経過

基準価額等の推移について

(2021年10月26日～2022年4月25日)



第 7 期 首	14,433円
第 7 期 末	12,943円 (既払分配金 0 円)
騰 落 率	-10.3% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因



・保有する株式が下落したこと。

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は、欧州での新型コロナウイルス感染再拡大や新たな変異株出現による景気失速懸念から下落しました。2022年1月には米連邦公開市場委員会(FOMC)後の記者会見で会合ごとの連続利上げや1度に0.5%以上の利上げの可能性が否定されなかったことなどがサプライズとなりました。2月には米国の金融政策正常化が前倒しになるとの観測やロシアのウクライナ軍事侵攻などを受けて、株価はさらに下落しました。その後株価は反発を見せたものの、米国のバランスシート縮小ペースが速まるとの観測や景気減速懸念などから、4月の株価は再び下落しました。

2022年の年初来の各国・地域別の値動きでは、アセアン諸国や南アフリカは新型コロナ感染者数のピークを打ったことやコモディティ価格高騰の恩恵を受けるとの期待から底

堅い値動きとなりました。また、エネルギーや金融セクターが株価上昇をけん引したブラジルの上昇が目立ちました。一方で、中国はこれまで見られてきたテクノロジー企業、不動産ディベロッパーに対する規制強化に加えて、中国企業のADRについて上場廃止になる可能性への懸念、一部都市でのロックダウンが嫌気され下落幅は大きくなりました。

為替市場

新興国通貨において、対米ドルでブラジルレアルは上昇しましたがその他の通貨は下落しました。一方で、日米の期待インフレ率の差を背景に日米長期金利差が拡大してきたことや2022年2月下旬に日銀が初となる連続指値オペの実施を発表したことなどから、大幅な円安米ドル高となりました。その結果、多くの新興国通貨は円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行いました。

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC

（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。

当期はロシアのエネルギー会社Lukoilや鉱山企業Alrosaなどの保有がマイナスとなった一方で、インドネシアの大手銀行Bank Mandiriやブラジルの保険会社BB Seguridade Participacoesの株式などの保有がプラスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目	第7期	
	2021年10月26日 ～2022年4月25日	
当期分配金 (円)	—	
（対基準価額比率） (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	4,139	

（注1）「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）—印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

当ファンド

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式へ投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド

中国主要都市でのロックダウンは中国経済の先行きに対する不透明要因となっています。ゼロコロナ政策を掲げる中国において、今後数ヵ月の新型コロナウイルス新規感染者数の動向は今年の中国経済を見通す上で重要なポイントになると思われます。また、ウクライナ情勢も世界経済の不透明要因となり、コモディティ価格の高騰が新興国企業の業績に与える影響が懸念されます。これまでのところ多くの新興国企業では収益率の大幅な低下

は見られませんが、引き続き原材料コストや人件費の上昇が見込まれることから、収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバランスシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。今後も一貫した運用プロセスに基づいて投資アイデアを模索していく構えです。

引き続き、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」の4つの柱に着目して運用を行ってまいります。

なお、保有するロシア株についてはウクライナ情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的に判断を行い、取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

1 万口当たりの費用明細

(2021年10月26日～2022年4月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	137円	0.987%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、13,884円です。
（投信会社）	（ 76）	（0.549）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 57）	（0.411）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 4）	（0.027）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.029	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 4）	（0.029）	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(c) 有価証券取引税	5	0.036	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 5）	（0.036）	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金
(d) その他費用	32	0.229	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 16）	（0.115）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（ 3）	（0.020）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	（ 3）	（0.023）	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（その他1）	（ 9）	（0.068）	インドの税務代理人に対する手数料等
（その他2）	（ 0）	（0.003）	株式転換に係る費用等
合計	178	1.281	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

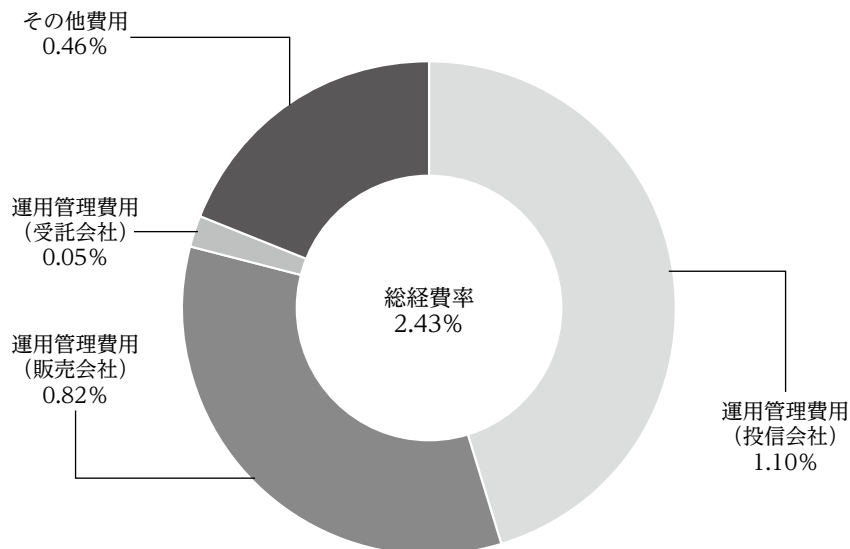
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.43%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買及び取引の状況

(2021年10月26日から2022年4月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	19,153	29,016	192,791	285,498

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2021年10月26日から2022年4月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	857,695千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,213,177千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.38

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2021年10月26日から2022年4月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況 (2021年10月26日から2022年4月25日まで)

設定時残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 211	百万円 —	百万円 —	百万円 211	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨てです。

組入資産の明細

(2022年4月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	1,652,753	1,479,116	2,048,724

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2022年4月25日現在の受益権総口数は、1,479,116千口です。

投資信託財産の構成

(2022年4月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	2,048,724	99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,624	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,056,348	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（1,969,414千円）の投資信託財産総額（2,052,523千円）に対する比率は96.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年4月25日における邦貨換算レートは、1米ドル＝128.81円、1ブラジルレアル＝26.8489円、1イギリスポンド＝165.21円、1香港ドル＝16.42円、1シンガポールドル＝93.94円、100インドネシアルピア＝0.90円、100韓国ウォン＝10.36円、1新台幣ドル＝4.4001円、1インドルピー＝1.69円、1南アフリカランド＝8.24円、1中国人民元（オフショア）＝19.7181円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年4月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,056,348,759円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,846,746
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド(評価額)	2,048,724,419
未 収 入 金	3,777,594
(B) 負 債	29,243,566
未 払 解 約 金	5,485,670
未 払 信 託 報 酬	22,756,355
未 払 利 息	11
そ の 他 未 払 費 用	1,001,530
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	2,027,105,193
元 本	1,566,153,709
次 期 繰 越 損 益 金	460,951,484
(D) 受 益 権 総 口 数	1,566,153,709口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,943円

(注1) 元本の状況

期首元本額	1,734,786,076円
期中追加設定元本額	24,977,102円
期中一部解約元本額	193,609,469円

(注2) 1口当たり純資産額は1.2943円です。

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

損益の状況

当期（自2021年10月26日 至2022年4月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,188円
支 払 利 息	△ 2,188
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△209,879,351
売 買 益	11,182,467
売 買 損	△221,061,818
(C) 信 託 報 酬 等	△ 23,757,885
(D) 当期損益金(A+B+C)	△233,639,424
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	275,901,710
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	418,689,198
(配 当 等 相 当 額)	(303,219,196)
(売 買 損 益 相 当 額)	(115,470,002)
(G) 計 (D+E+F)	460,951,484
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	460,951,484
追 加 信 託 差 損 益 金	418,689,198
(配 当 等 相 当 額)	(303,257,764)
(売 買 損 益 相 当 額)	(115,431,434)
分 配 準 備 積 立 金	344,986,629
繰 越 損 益 金	△302,724,343

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の55以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注5) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、信託約款に規定する収益調整金（303,257,764円）および分配準備積立金（344,986,629円）より、分配対象収益は648,244,393円（10,000口当たり4,139円）ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング・ サステイナブル新興国株式マザーファンド 運用報告書

第7期（決算日：2022年4月25日）
（計算期間：2021年10月26日～2022年4月25日）

「イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド」の第7期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証書）を含みます。以下同じ。）に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
3 期(2020年 4 月24日)	円 10,548	% △ 7.8	% 95.8	百万円 1,863
4 期(2020年10月26日)	12,783	21.2	95.0	1,851
5 期(2021年 4 月26日)	15,538	21.6	94.6	2,513
6 期(2021年10月25日)	15,287	△ 1.6	93.2	2,526
7 期(2022年 4 月25日)	13,851	△ 9.4	94.9	2,048

(注 1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注 2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率
(期 首) 2021年10月25日	円 15,287	% —	% 93.2
10月末	15,130	△1.0	94.8
11月末	14,834	△3.0	94.7
12月末	15,006	△1.8	95.3
2022年 1 月末	14,970	△2.1	94.8
2 月末	14,406	△5.8	95.5
3 月末	14,283	△6.6	95.1
(期 末) 2022年 4 月25日	13,851	△9.4	94.9

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額の推移について

(2021年10月26日～2022年4月25日)



第 7 期 首	15,287円
第 7 期 末	13,851円
騰 落 率	－9.4%

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因



・保有する株式が下落したこと。

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は、欧州での新型コロナウイルス感染再拡大や新たな変異株出現による景気失速懸念から下落しました。2022年1月には米連邦公開市場委員会（FOMC）後の記者会見で会合ごとの連続利上げや1度に0.5%以上の利上げの可能性が否定されなかったことなどがサプライズとなりました。2月には米国の金融政策正常化が前倒しになるとの観測やロシアのウクライナ軍事侵攻などを受けて、株価はさらに下落しました。その後株価は反発を見せたものの、米国のバランスシート縮小ペースが速まるとの観測や景気減速懸念などから、4月の株価は再び下落しました。

2022年の年初来の各国・地域別の値動きでは、アセアン諸国や南アフリカは新型コロナ感染者数のピークを打ったことやコモディティ価格高騰の恩恵を受けるとの期待から底堅い値動

きとなりました。また、エネルギーや金融セクターが株価上昇をけん引したブラジルの上昇が目立ちました。一方で、中国はこれまで見られてきたテクノロジー企業、不動産ディベロッパーに対する規制強化に加えて、中国企業のADRについて上場廃止になる可能性への懸念、一部都市でのロックダウンが嫌気され下落幅は大きくなりました。

為替市場

新興国通貨において、対米ドルでブラジルレアルは上昇しましたがその他の通貨は下落しました。一方で、日米の期待インフレ率の差を背景に日米長期金利差が拡大してきたことや2022年2月下旬に日銀が初となる連続指値オペの実施を発表したことなどから、大幅な円安米ドル高となりました。その結果、多くの新興国通貨は円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。

当期はロシアのエネルギー会社Lukoilや鉱山企業Alrosaなどの保有がマイナスとなった一方で、インドネシアの大手銀行Bank Mandiriやブラジルの保険会社BB Seguridade Participacoesの株式などの保有がプラスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

今後の運用方針について

中国主要都市でのロックダウンは中国経済の先行きに対する不透明要因となっています。ゼロコロナ政策を掲げる中国において、今後数ヶ月の新型コロナウイルス新規感染者数の動向は今年中国経済を見通す上で重要なポイントになると考えられます。また、ウクライナ情勢も世界経済の不透明要因となり、コモディティ価格の高騰が新興国企業の業績に与える影響が懸念されます。これまでのところ多くの新興国企業では収益率の大幅な低下は見られませんが、引き続き原材料コストや人件費の上昇が見込まれることから、収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバラン

スシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。今後も一貫した運用プロセスに基づいて投資アイデアを模索していく構えです。

引き続き、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」の4つの柱に着目して運用を行ってまいります。

なお、保有するロシア株についてはウクライナ情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的に判断を行い、取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

1 万口当たりの費用明細

(2021年10月26日～2022年4月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	4 円 (4)	0.029% (0.029)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、14,771円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 (5)	0.036 (0.036)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用)	27 (17)	0.185 (0.114)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他 1)	(10)	(0.068)	インドの税務代理人に対する手数料等
(その他 2)	(0)	(0.003)	株式転換に係る費用等
合計	36	0.250	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2021年10月26日から2022年4月25日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 18	千米ドル 189	百株 24 (92)	千米ドル 421 (1,450)
	ブ ラ ジ ル	256 (143)	千ブラジルリアル 382 (ー)	520	千ブラジルリアル 738
	イ ギ リ ス	ー	千イギリスポンド ー	135	千イギリスポンド 51
	ロ シ ア	191	千ロシアルーブル 2,471	300	千ロシアルーブル 3,563
	香 港	6,265 (672)	千香港ドル 4,677 (11,582)	1,466 (ー)	千香港ドル 7,560 (271)
	シンガポール	ー	千シンガポールドル ー	43	千シンガポールドル 141
	インドネシア	6,824	千インドネシアルピア 5,019,278	ー	千インドネシアルピア ー
	韓 国	1	千韓国ウォン 66,480	45	千韓国ウォン 735,418
	台 湾	530	千新台幣ドル 19,377	595	千新台幣ドル 15,902
	イ ン ド	15	千インドルピー 2,264	173	千インドルピー 18,323
	南 ア フ リ カ	2	千南アフリカランド 628	41	千南アフリカランド 2,671
	中 国	2,069	千中国人民元(オフショア) 5,738	1,457	千中国人民元(オフショア) 6,968

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2021年10月26日から2022年4月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	857,695千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,213,177千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.38

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2021年10月26日から2022年4月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2022年4月25日現在)

外国株式

上場、登録株式

組入有価証券明細表

銘 柄		期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR		66	—	—	—	小売
NETEASE INC-ADR		40	24	207	26,675	メディア・娯楽
LUKOIL PJSC-SPON ADR		70	64	—	—	エネルギー
SAMSUNG ELECTR-GDR		1	0.42	56	7,222	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		83	74	713	91,941	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	262	163	976	125,839	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	4	—	<6.1%>	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
BANCO BRADESCO SA-PREF		1,033	1,136	2,184	58,643	銀行
BANCO BRADESCO S.A.		397	437	692	18,589	銀行
YDUQS PARTICIPACOES SA		347	347	565	15,176	消費者サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		721	793	2,092	56,187	保険
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO		1,533	1,197	1,718	46,152	各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額	4,031	3,910	7,253	194,749	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<9.5%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
MONDI PLC		62	46	69	11,464	素材
POLYMETAL INTERNATIONAL PLC		119	—	—	—	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	181	46	69	11,464	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<0.6%>	
(ロシア)				千ロシアルーブル		
ALROSA PJSC		2,795	2,686	—	—	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	2,795	2,686	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<—%>	

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円		
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST		1,430	1,050	2,614	42,930	不動産	
CHINA RESOURCES LAND LTD		672	388	1,385	22,744	不動産	
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED		59	42	1,432	23,524	各種金融	
ENN ENERGY HOLDINGS LTD		202	—	—	—	公益事業	
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT		920	760	881	14,475	自動車・自動車部品	
CNOOC LTD		2,860	2,860	3,146	51,657	エネルギー	
XINYI GLASS HOLDINGS LTD		1,100	838	1,399	22,979	資本財	
AIA GROUP LTD		196	161	1,263	20,750	保険	
POSTAL SAVINGS BANK OF CHI-H		—	5,927	3,799	62,382	銀行	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		—	488	4,233	69,517	小売	
HAIER SMART HOME CO LTD-H		886	1,224	3,287	53,987	耐久消費財・アパレル	
NETEASE INC		20	150	2,059	33,816	メディア・娯楽	
TENCENT HOLDINGS LTD		181	181	6,181	101,506	メディア・娯楽	
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY		520	448	1,628	26,739	不動産	
小 計	株 数 ・ 金 額	9,049	14,519	33,313	547,012		
	銘柄数<比率>	12	13	—	<26.7%>		
(シンガポール)				千シンガポールドル			
DBS GROUP HOLDINGS LTD		226	183	615	57,830	銀行	
THAI BEVERAGE PCL		4,085	4,085	290	27,245	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額	4,311	4,268	905	85,076		
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.2%>		
(インドネシア)				千インドネシアルピア			
BANK MANDIRI TBK		5,876	12,700	10,509,250	94,583	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,876	12,700	10,509,250	94,583		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.6%>		
(韓国)				千韓国ウォン			
NCSOFT CORP		7	—	—	—	メディア・娯楽	
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		3	2	262,260	27,170	家庭用品・パーソナル用品	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		113	77	520,590	53,933	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株 数 ・ 金 額	124	80	782,850	81,103		
	銘柄数<比率>	3	2	—	<4.0%>		
(台湾)				千新台幣ドル			
ACCTON TECHNOLOGY CORP		290	330	7,309	32,162	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICRO-STAR INTERNATIONAL CO		370	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ELITE MATERIAL CO LTD		—	410	9,983	43,928	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
NOVATEK MICROELECTRONICS CORP LTD		225	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MEDIATEK INC		130	190	16,226	71,396	半導体・半導体製造装置	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		355	375	20,925	92,072	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,370	1,305	54,444	239,559		
	銘柄数<比率>	5	4	—	<11.7%>		
(インド)				千インドルピー			
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION		115	115	25,464	43,034	銀行	

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	ソフトウェア・サービス 公益事業 銀行	
INFOSYS LTD		274	242	38,375	64,855		
MAHANAGAR GAS LTD		141	—	—	—		
HDFC BANK LIMITED		289	305	41,425	70,009		
小 計	株 数 ・ 金 額	820	663	105,265	177,898		
	銘柄数<比率>	4	3	—	<8.7%>		
(南アフリカ)				千南アフリカランド		小売 素材	
NASPERS LTD-N SHS		25	22	3,395	27,982		
MONDI PLC		106	70	2,138	17,623		
小 計	株 数 ・ 金 額	131	93	5,534	45,605		
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.2%>		
(中国)				千中国人民元(オフショア)		資本財 エネルギー テクノロジー・ハードウェアおよび機器 メディア・娯楽 素材 素材 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 耐久消費財・アパレル 食品・飲料・タバコ 資本財 素材 素材 半導体・半導体製造装置	
SHENZHEN DESAY BATTERY TEC-A		212	—	—	—		
YANTAI JEREH OILFIELD-A		620	620	2,006	39,573		
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A		500	500	1,450	28,591		
FOCUS MEDIA INFORMATION TE-A		2,986	2,986	1,669	32,912		
LB GROUP CO LTD-A		851	851	1,598	31,525		
SHENZHEN YUTO PACKAGING TE-A		510	704	1,829	36,067		
SHENZHEN TOPBAND CO LTD -A		899	899	765	15,088		
MIDEA GROUP CO LTD-A		129	162	922	18,198		
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A		344	873	3,350	66,064		
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A		926	387	1,036	20,441		
HUAXIN CEMENT CO LTD-A		676	474	961	18,962		
CHINA JUSHI CO LTD -A		—	1,123	1,669	32,927		
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A		313	—	—	—		
小 計	株 数 ・ 金 額	8,970	9,582	17,260	340,353		
	銘柄数<比率>	12	11	—	<16.6%>		
合 計	株 数 ・ 金 額	37,924	50,018	—	1,943,245		
	銘柄数<比率>	54	49	—	<94.9%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 一印は組入れなしです。

(注5) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

投資信託財産の構成

(2022年 4 月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,943,245	94.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	109,278	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,052,523	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨てです。
- (注2) 外貨建純資産 (1,969,414千円) の投資信託財産総額 (2,052,523千円) に対する比率は96.0%です。
- (注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年 4 月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=128.81円、1ブラジルレアル=26.8489円、1イギリスポンド=165.21円、1香港ドル=16.42円、1シンガポールドル=93.94円、100インドネシアルピア=0.90円、100韓国ウォン=10.36円、1新台幣ドル=4.4001円、1インドルピー=1.69円、1南アフリカランド=8.24円、1中国人民元 (オフショア) =19.7181円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年 4 月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,052,523,205円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	107,807,223
株 式 (評価額)	1,943,245,994
未 収 配 当 金	1,469,988
(B) 負 債	3,777,837
未 払 解 約 金	3,777,594
未 払 利 息	243
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,048,745,368
元 本	1,479,116,612
次 期 繰 越 損 益 金	569,628,756
(D) 受 益 権 総 口 数	1,479,116,612口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	13,851円

- (注1) 元本の状況
- 期首元本額 1,652,753,981円
- 期中追加設定元本額 19,153,768円
- 期中一部解約元本額 192,791,137円
- 当期末における元本の内訳
- イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ 1,479,116,612円
- (注2) 1口当たり純資産額は1.3851円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額 (元本の欠損) となります。

損益の状況

当期 (自2021年10月26日 至2022年 4 月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,943,461円
受 取 配 当 金	18,983,468
支 払 利 息	△ 40,007
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△236,051,479
売 買 益	368,587,697
売 買 損	△604,639,176
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,308,423
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△221,416,441
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	873,890,147
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	9,862,330
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 92,707,280
(H) 計 (D + E + F + G)	569,628,756
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	569,628,756

- (注1) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等は保管費用等です。
- (注3) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 損益の状況の中で (G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。